

国語プリントNo. ()

配布日 月 日 曜

年 組 番 名前

レキシントンの幽霊 疑問解答ワークシート

疑問を解決するためには疑問に思った人を《なるほど》と納得させる理由がなければならない。《なるほど》と思わせる要素は次の三点である。

明白な客観事実……誰が見ても「そこにある」もの。例えば、「作品のここにこう書いてある。」ということ。

常識的な事実……常識とは数が決める。世間一般でそのような現象が当たり前に起こる場合に適応される。例えば、ある人が涙を流した。その理由を考えたとき「人は悲しいと泣く」という常識をもとに、「きっとその人も身近な人に不幸があったから泣いたんだろう。」と結論づけられる。この場合、「その人は身近な人に不幸があつて楽しいから泣いたかもしれない。」との考えは常識により否定される。

データによる意見……一定の範囲内の関連しているデータから推測できる意見にもとづき、他の事例にも当てはめること。例えば、その作品内でそれまで「花」は命を表していた。「花が散つた」ということは、「その命が無くなった」ということを意味するということ。

あなたが選んだ解決を試みる疑問 ()

疑問の内容

その答え

その理由 《なるほど》と納得させる要素三つのうち

を使う。() を付ける()

あなたが選んだ解決を試みる疑問 ()

疑問の内容

その答え

その理由 《なるほど》と納得させる要素三つのうち () を付ける () を使う。 ()